

「台風被害をうけて発見したこと」

私達の住む豊岡市は、今年の台風23号によ
り、大変な被害にあいました。

私の家は断水ということ以外は、大きな被
害はありませんでしたが、祖母の家や友達の家、
親戚の家は、床下・床上浸水という大きな
被害を受けました。

私は、祖母の家の片付けを手伝うことで精
一杯だった為、友達や親戚の家を手伝うこと
ができませんでした。祖母の家をみんなで手

伝っても、とても大変だったのに、こんな大
変な仕事を被災した人たちはみんなしている
んだなと思うと、とても複雑な気持ちになり
ました。

しかし、その気持ちもすぐに晴れました。
それは、全国各地からのボランティア支援
活動です。どの家の人もきつと復興作業の疲
れがたまっていたと思います。その中にボラ
ンティアの方々が来られて、どんなに嬉しか
らうか。私達の手伝う祖母の家にも

何人ものボランティアの方が来て下さったし、食料や衣類などいろいろな救援物資も頂きました。

私は、そんな大変な中でいろいろな新しい発見をしました。イッめは、心の支えあいで気持ち少しでも楽になり、またがんばろうという光が見えてくること。2つめは、いつ何が起こるか分からないのできちんと自分の身を守らなければならぬこと。最後に、私達の手で自然を守り、これ以上破壊しないこと。

台風23号の被害から多くの体験をして、もうこんな災害は起こらないでほしいと思っております。ですが、被災したことにより絆が深まり、またみんななで協力し合えることが発見でき、なんだか少し、柔らかな気持ちになることができます。

本当にこんな災害に二度とあいたくないです。が、もしもまたこんな事が起こってしまったり今回の様に助け合い、新しい光を見つけたら、と思います。